



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimou@geppou.asj.or.jp 宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送り下さい。

## 人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿下さい。結果は必ずお知らせ下さい。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

### 東京大学大学院理学系研究科 天文学教育研究センター教員

1. 准教授 1 名
2. (1) 東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター  
(2) 東京都三鷹市大沢 2-21-1
3. 観測天文学
4. 当センターは銀河天文学、電波天文学、恒星物理学の 3 部門および木曾観測所で構成されています。これらの研究部門と連携をとりつつ研究を進められる方を求めます。また天文学専攻の専任教員として大学院および学部教育も担当していただきます。
5. 採用決定後なるべく早い時期
6. 博士の学位あるいはそれと同等の研究歴をもつ方
7. (1) 履歴書（写真添付）、(2) これまでの研究概要、(3) 業績リスト、(4) 主要論文別刷（3 編以内）、(5) 着任後の研究計画と抱負。(6) 自薦の場合は本人について意見を述べられ方 2 名の氏名と連絡先。(7) 他薦の場合は推薦書のほかに上記事項 (1)~(5) の書類。
8. 平成 21 年 8 月 21 日（金）必着
9. (1) 〒181-0015 東京都三鷹市大沢 2-21-1  
東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター センター長 吉井 讓  
Tel: 0422-34-5027 Fax: 0422-34-5087  
E-mail: yoshii@ioa.s.u-tokyo.ac.jp  
(2) 提出先に同じ

10. 封筒に「准教授応募書類」と朱書きし、直接持参するか、簡易書留で郵送。
11. 東京大学理学系研究科では、男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは、下記 URL の理学系研究科男女共同参画基本計画をご覧ください。  
<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/gai/sankaku/kihonkeikaku.html>

### 国立天文台研究教育職員（水沢 VLBI 観測所）

1. 教授もしくは准教授 1 名
2. (1) 国立天文台水沢 VLBI 観測所  
(2) 東京都三鷹市もしくは岩手県奥州市
3. 観測天文学（スペース VLBI による研究の推進）
4. 国立天文台では、次期スペース VLBI 衛星 (ASTRO-G) の実現に向けて、宇宙航空研究開発機構 (JAXA) と共同で衛星の詳細設計・先行機器開発、関連する地上観測局・相関局の整備および観測計画立案を進めています。今回の公募では、当該プロジェクトを指導的に推進し、衛星打ち上げ後は、共同利用・研究を積極的に推進する研究者を求めます。
5. 決定後なるべく早い時期。
6. 博士の学位を有するか、またはそれと同等以上の方。
7. (1) 履歴書（希望する職種を明記して下さい）  
(2) 研究歴（個人としての研究業績の他に、多人数で行った研究・開発プロジェクトの経験があれば、その中で果たした業績を具体的に記入して下さい）  
(3) 研究論文リスト（査読論文とその他を区別し、共著の場合は役割分担を記して下さい）  
(4) 研究計画書  
(5) 本人について意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先  
(6) 他薦の場合は推薦書のほかに、(1)~(4) の概要がわかる書類。
8. 2009 年 8 月 31 日（月）必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1  
国立天文台台長 観山正見  
(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1  
国立天文台水沢 VLBI 観測所 小林秀行

Tel: 0422-34-3914

E-mail: [hideyuki.kobayashi@nao.ac.jp](mailto:hideyuki.kobayashi@nao.ac.jp)

10. 応募上の注意: 封筒に「VLBI 教授・准教授応募書類」と朱記し, 郵送の場合は簡易書留で送付して下さい。選考は国立天文台運営会議で行います。

### 人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果 (前所属)
3. 着任時期

#### 東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター教員

1. 2008 年 11 月 (第 101 巻第 11 号)
2. 河野孝太郎 (東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター 准教授)
3. 2009 年 6 月 16 日

#### 国立天文台研究教育職員 (ALMA 推進室教授)

1. 2009 年 3 月 (第 102 巻第 3 号)
2. 稲谷順司 (国立天文台 ALMA 推進室特定契約職員)
3. 2009 年 6 月 1 日

### 研究助成

#### 2010 年度女性科学者に明るい未来をの会 第 30 回猿橋賞の推薦の募集

女性科学者に明るい未来をの会は, 第 30 回猿橋賞の推薦の募集を開始いたしました。募集要項をホームページ <http://www.saruhashi.net/> に掲載致しましたので, 推薦書類はそこからダウンロードして下さい。今後, 募集要項に変更がある場合は, ホームページに掲載いたしますので, 応募の際はホームページをご確認下さい。

#### 記

- 1) 対象: 推薦締切日に 50 歳未満で, 自然科学の分野で, 顕著な研究業績を収めている女性科学者
- 2) 表彰内容: 賞状, 副賞として賞金 30 万円, 1 件 (1 名)

- 3) 応募方法: 当会のホームページ <http://www.saruhashi.net/> から推薦書類をダウンロードし, A4 用紙に印刷して, (1) 推薦者 (個人・団体, 自薦も可) ・受賞候補者の略歴, (2) 推薦対象となる研究題目・推薦理由 (800 字程度), および (3) 研究題目に関連する主な業績リスト (指定は 1 頁です。やむをえない場合でも追加は 1 頁までです) を記入して, 主な論文別刷 10 編程度 (2 部ずつ, コピーも可) を添え, 5) の推薦書類送付先までお送り下さい。

- 4) 締切日: 2009 年 11 月 30 日

- 5) 推薦書類送付先:

〒247-0022 横浜市栄区庄戸 5-14-3

女性科学者に明るい未来をの会

(封筒には, 「猿橋賞推薦書類」と明記して下さい。書類は, 猿橋賞選考のためにのみ選考委員会などで用いられます。書類は返却いたしませんのでご了承下さい)

なお, この件についての問合せは, 下記に電子メールでお願いいたします。

[saruhashi2010@saruhashi.net](mailto:saruhashi2010@saruhashi.net)

#### 2009 年度「朝日賞」候補者の推薦について

朝日新聞文化事業本部より標記の依頼がきております。推薦票は天文学会事務所にあります。また, 下記 URL よりダウンロードできます。キーワード (パスワード) は下記事務局までお問い合わせ下さい。

1. 候補者の対象: 人文や自然科学など, わが国のさまざまな分野で傑出した業績を上げ, 文化・社会の発展向上に多大な貢献をされた個人または団体。
2. 締切: 2009 年 8 月 31 日 (月) 「朝日賞」係必着
3. 発表: 2010 年元旦の朝日新聞紙上

問合せおよび送付先: 〒104-8011 中央区築地 5-3-2

朝日新聞社事業本部メセナ・スポーツ部

「朝日賞」事務局

Tel: 03-5540-7453 Fax: 03-3541-8999

URL: <http://www.asahi.com/shimbun/award/asahi/suisen>

## 研究会・集案案内

## 国立天文台野辺山 特別公開のお知らせ

自然科学研究機構 国立天文台  
野辺山宇宙電波観測所  
野辺山太陽電波観測所

国立天文台野辺山観測所では、日頃行われている天体観測の様子や、最新の天文学研究の成果をより広く知っていただくため、下記の要領で観測所施設の特別公開を行います。暑い季節ですが、涼しい野辺山高原でみなさまのご来場をお待ちしています。

## 記

- 日時：2009年8月22日(土)午前9時～午後4時  
(入場は午後3時30分までです)  
場所：国立天文台野辺山
- 展示・見学：  
通常の見学コースに加えて、45メートル電波望遠鏡や電波ヘリオグラフの各観測室や望遠鏡の内部を見学できます。また、宇宙・太陽からやってくる電波をとらえる観測装置の仕組みや最新の研究成果を実験と展示で解説します。工作体験コーナーや質問コーナーなどもあります。
- 講演会：
  - 午前11時～午前12時  
「世界天文年記念：ガリレオが見た宇宙」  
渡部潤一（国立天文台）
  - 午後2時～午後3時  
「野辺山からアンデスへ—ALMA建設最前線—」  
石黒正人（国立天文台）
- 交通：
  - 鉄道 JR 小海線野辺山駅下車 徒歩30分  
(駅から無料シャトルバス運行)
  - 自動車 東京・名古屋方面から：中央自動車道 長坂インターから清里高原道路を経て約20km。または、中央自動車道 須玉インターから国道141号線を白田・佐久方面へ約30km。群馬方面から：上信越自動車道 佐久インターから国道141号線を白田・清里方面へ約50km。
- ご注意：
  - 入場無料・雨天決行。
  - スリッパを各自ご持参下さい。
  - 天文台内では食事の提供・販売はいたしませんので、ご了承下さい。
  - 天文台入口駐車場は大型バス・障害者専用となります。その他の自動車の方は、野辺山スキー

場の駐車場を利用していただく予定です。スキー場から観測所まで無料シャトルバスを運行します。

- 当日は、会場準備の都合上、午前9時から午後4時のみの開場となります。

- その他：  
新型インフルエンザの流行により、中止になる場合もあります。
- 問合せ先：  
国立天文台 野辺山  
〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山 462-2  
Tel: 0267-98-4300 (代表)  
<http://www.nro.nao.ac.jp/openday/open2009/index.html>

## 国立天文台 岡山天体物理観測所、岡山天文博物館 特別公開のご案内

日時：2009年8月29日(土)9時30分～16時30分  
(雨天決行)

場所：岡山県浅口市鴨方町本庄 国立天文台 岡山天体物理観測所 岡山天文博物館

共催：浅口市教育委員会

後援：矢掛町教育委員会、世界天文年2009日本委員会

内容：岡山天体物理観測所では  
特別講演 12時30分から13時30分  
「宇宙の最遠銀河を捜す—岡山からハワイのすばる望遠鏡へ、そして…」  
家 正則教授(国立天文台)  
188cm反射鏡見学 11時から 14時30分からの2回(各回定員120名、開始10分前に整理券を配布)  
国内最大級188cm反射望遠鏡とドーム内の公開、赤外線記念写真、天文質問コーナー、など

岡山天文博物館では、

プラネタリウム投映 9時30分から16時30分毎(各回定員50名、9時30分から全回の整理券を配布)

天体・星座ビンゴゲーム 10時30分から13時から 15時30分からの3回(各回定員50名、開始10分前に整理券を配布)

15cm屈折望遠鏡による太陽観測(晴天時のみ)、天文クイズラリー、天文工作、など

入場料：無料

駐車場：普通車約30台駐車可(当日は混雑が予想され

ます)

無料シャトルバス: JR 鴨方駅前⇄浅口市中央公民館  
北側⇄観測所, で運行します. 出発時間は  
ホームページでご確認下さい. なお, 浅口市  
中央公民館北側(浅口市天草公園)には無料  
駐車場があります.

注 意: 会場内に食堂はありません.(清涼飲料水の自  
動販売機あり)  
会場内は禁煙です.(駐車場内に喫煙所を設  
置します)

問合せ: 自然科学研究機構 国立天文台 岡山天体物  
理観測所  
〒719-0232 岡山県浅口市鴨方町本庄 3037-5  
Tel: 0865-44-2155 [代表]  
(平日の 10:15 から 17:15)  
Fax: 0865-44-2360  
URL: <http://www.oao.nao.ac.jp/>

## 会務案内

### 【2009 年度秋季通常総会開催のお知らせ】

#### 正会員各位

社団法人 日本天文学会 理事長 國枝秀世

一綴じ込みの返信用葉書で 9 月 8 日(火)までに到着  
するようにご投票を!—

下記のとおり 2009 年度秋季通常総会を開催いた  
しますので, ご出席下さるようご案内申し上げます. 総  
会は本会の最高決定機関で, 総会成立には正会員の 5  
分の 1 以上の出席が必要です(定款第 42 条). 欠席さ  
れる場合には, 下記の議案をよくお読みの上, 次の  
(1) または (2) のどちらかの対応をして下さい. いず  
れの場合も, 総会出席とみなされます.

- (1) 綴じ込みの総会返信用葉書(以下「葉書」と呼ぶ)  
を用いて賛否の意志を表明する.
- (2) 他の出席予定者の正会員に表決権の行使を委任す  
る.

「葉書」は, 9 月 8 日(火)までに天文学会事務所に  
到着するように投函して下さい. 「葉書」には切手を貼  
る必要はありません.

#### ○「投票および委任状の書き方」

総会に出席できない正会員は, 綴じ込みの総会返用  
「葉書」で議案に対する賛否の意志表示をするか,  
委任状を提出して下さい.(委任状にはとくに指定の  
用紙はありません.)

賛否の意志表示をされる方は, それぞれの議案につ  
いて「賛成」「反対」のいずれかを○で囲んで下さい.  
賛成・反対以外にご意見があれば, 所定の欄に記入  
し, 書ききれないときは別紙に書いて事務所宛にお送  
り下さい.

なお, 次の投票は無効となり, 出席会員数に数えま  
せん.

- 1) 所定の「葉書」を用いないもの.
- 2) 会員番号, 住所(または勤務先)の両方を欠  
くもの.
- 3) 氏名を自署していないもの.
- 4) 投票権のない者からの投票(正会員以外の  
者).
- 5) 二重投票.

次の票は出席会員数には入れるが, 棄権票として扱  
います.

- 1) 賛成, 反対の意思表示をせず, 意見だけを書  
いた票.
- 2) 白票.

委任状については, 次の場合に無効となります.

- 1) 委任正会員の氏名, 自署, 捺印のいずれかを  
欠くもの.
- 2) 委任正会員の会員番号, 住所(または勤務先)  
の両方を欠くもの.
- 3) 被委任正会員の氏名を欠くもの.
- 4) 被委任正会員が総会に出席しない場合.
- 5) 被委任正会員として, 単に役職名の“理事長”  
または“議長”と書かれたもの.

#### ○2009 年度秋季通常総会

日時: 2009 年 9 月 15 日(火)

総会出席者確認: 16:00~16:30

総会開始 16:30~

場所: 山口大学学生会館ホール

注意: 総会出席確認作業の時間中に会場へ入場して  
下さい. 確認された方には表決の時に必要な  
札をお渡します.

#### ○議案と報告(本誌 505 頁から 512 頁まで参照)

議案:

- 第 1 号議案 2010 年度事業計画書(案)の承認
- 第 2 号議案 2010 年度収支予算書(案)の承認
- 第 3 号議案 会費に関する細則の改定
- 第 4 号議案 第 18 期評議員の承認

報告:

1. 休会制度の創設
2. 研究奨励賞内規の変更
3. 世界天文年の活動報告  
(企画展, 七夕一斉講演会など)

4. 各委員会の増員・交代
5. 理事長公選制について
6. 日本学術会議報告
7. その他

## 【第1号議案】

日本天文学会 2010 年度事業計画書（案）  
（2010 年 1 月 1 日～2010 年 12 月 31 日まで）

### 1. 出版物の刊行

- 1) 欧文研究報告  
第 62 巻 1 号～第 62 巻 6 号, 隔月刊, A4 判, 発行部数 1,950, 年間 1,400 ページ,
- 2) 天文月報  
第 103 巻 1 号～第 103 巻 12 号, 月刊 B5 判, 発行部数 3,200, 毎号 64 ページを予定
- 3) 年会講演予稿集  
春・秋季年会の講演予稿集 2 巻, 発行部数各 850 を予定
- 4) ジュニアセッション予稿集  
春季年会予稿集発行部数 500 を予定
- 5) 公開講演会冊子  
春秋の公開講演会に配付する冊子各 400 部

### 2. 年会・総会の開催

- 1) 春季年会を 2010 年 3 月 24 日（水）から 27 日（土）にわたって, 広島大学（東広島市鏡山. 開催地理事: 小島康史）にて開催する. 年会期間中に通常総会とジュニアセッションおよび天文教育フォーラムを開催する. また, 公開講演会は 3 月 28 日（日）に開催する.
- 2) 秋季年会を 2010 年 9 月 22 日（水）から 24 日（金）にわたって, 金沢大学（金沢市角間町. 開催地理事: 藤本龍一）にて開催予定. また, 年会期間中に通常総会とジュニアセッション（ポスターのみ）および天文教育フォーラムを開催予定. 公開講演会は 9 月 25 日（土）に予定.

### 3. 評議員会, 理事会

- 1) 評議員会: 1 月中旬, 6 月下旬および春・秋季年会中に開催予定
- 2) 理事会: 1 月上旬, 6 月中旬および春・秋季年会中に開催予定

### 4. 各賞の授与

- 1) 天体発見賞・天体発見功労賞

新天体の発見者に対して天体発見賞・天体発見功労賞を授与する.

- 2) 日本天文学会研究奨励賞  
特に顕著な研究成果を上げた若手研究者（3 名以内）を選考し, 研究奨励賞を授与する.
- 3) 日本天文学会林忠四郎賞  
天文学の分野において, 独創的であつ分野に寄与するところの大きい研究に対して林忠四郎賞を授与する（1 件）.
- 4) 日本天文学会欧文研究報告論文賞  
日本天文学会欧文研究報告に掲載された論文の中から, 特に優れた論文の著者に対して欧文研究報告論文賞を授与する（2 編以内）.
- 6) 日本天文学会天文功労賞  
天体観測活動などが, 天文学の進歩および普及に寄与したことに對して授与する（長期的業績 1 名, 短期的業績複数名）.

### 5. 助成金

- 1) 内地留学奨学金受給者の募集（主にアマチュアを対象）を行い, 年内に選考し若干名に奨学金を支給する.
- 2) 早川幸男基金により, 若手天文研究者の海外における観測, 国際共同研究, もしくは研究発表のための渡航費・滞在費等の援助を行う.
- 3) 賛助会員会費により, 大学院生等の年会（春秋）発表者の旅費補助をする.

### 6. 各委員会

本年度は下記委員会等を置き, それぞれのメンバーにより活動等を行う. 任期 2 年の 2 年目に当たる.

- 1) 欧文研究報告編集顧問: 10 名
- 2) 欧文研究報告編集委員会: 12 名
- 3) 天文月報編集委員会: 11 名
- 4) 年会実行委員会: 10 名
- 5) 天文教育委員会: 9 名
- 6) 選挙管理委員会: 5 名
- 7) 林忠四郎賞選考委員会（欧文研究報告論文賞を含む）: 6 名
- 8) 研究奨励賞選考委員会: 5 名
- 9) 天体発見賞選考委員会（天文功労賞を含む）: 6 名
- 10) 内地留学奨学金選考委員会: 6 名
- 11) 早川幸男基金選考委員会: 5 名
- 12) ネットワーク委員会: 2 名
- 13) 天文教材委員会: 9 名
- 14) 創立 100 周年記念出版事業編集委員会: 17 名



- 15) ジュニアセッション実行委員会：6名
- 16) 男女共同参画委員会：6名
- 17) 衛星設計コンテスト推進委員会：4名

7. 後援事業等

- 1) 他の学術団体等の天文関係諸企画に対して、可能な限り後援・協賛等をする。

8. その他

- 1) 民間財団等の、研究助成公募および天文学に関連した賞に対して、優れた研究者を学会から積極的に推薦する。

以上

【第2号議案】

日本天文学会 2010 年度収支予算書（案）

2010 年 1 月 1 日～2010 年 12 月 31 日

《一般会計》

（単位：円）

科 目	10 年度予算額	09 年度予算額	増 減
<b>I. 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
基本財産運用収入	85,000	85,000	0
基本財産利息収入	85,000	85,000	0
特定資産運用収入	35,000	47,000	-12,000
退職預金利息収入	0	12,000	-12,000
減価償却預金利息収入	35,000	35,000	0
会 費 収 入	38,640,000	38,250,000	390,000
正会員会費	25,020,000	25,020,000	0
正会員(学生)会費	3,640,000	3,250,000	390,000
準会員会費	9,600,000	9,600,000	0
団体会員会費	380,000	380,000	0
事 業 収 入	26,318,800	25,753,000	565,800
欧文研究報告発行事業収入	14,968,800	14,403,000	565,800
購 読 料	3,822,000	4,365,000	-543,000
掲 載 料	9,676,800	8,463,000	1,213,800
別 刷 代	1,470,000	1,575,000	-105,000
天文月報発行事業収入	3,350,000	3,350,000	0
購 読 料	600,000	600,000	0
別 刷 代	750,000	750,000	0
広 告 料	2,000,000	2,000,000	0
年会事業収入	8,000,000	8,000,000	0
予稿集頒布収入	1,150,000	1,200,000	-50,000
登 録 料	6,600,000	6,600,000	0
年会雑収入	250,000	200,000	50,000
補助金等収入	8,000,000	5,000,000	3,000,000
定期刊行物補助金	8,000,000	5,000,000	3,000,000
公開講演会補助金	0	0	0
年会補助金	0	0	0
寄 付 金 収 入	150,000	200,000	-50,000
寄付金収入	150,000	200,000	-50,000
印 税 収 入	530,000	530,000	0
星座早見印税	500,000	500,000	0
その他の印税	30,000	30,000	0
雑 収 入	443,000	103,000	340,000
受 取 利 息	43,000	43,000	0
特別企画収入	200,000	50,000	150,000
その他の収入	200,000	10,000	190,000
事務手数料	0	0	0
<b>事業活動収入計</b>	<b>74,201,800</b>	<b>69,968,000</b>	<b>4,233,800</b>

## 2. 事業活動支出

①事業費支出			
欧文研究報告発行事業費	28,625,400	30,258,000	-1,632,600
直接出版費	15,416,600	17,415,000	-1,998,400
別刷印刷費	220,500	236,000	-15,500
人件費	6,100,000	5,300,000	800,000
謝金	4,570,300	4,883,000	-312,700
送料運搬費	1,692,000	1,974,000	-282,000
消耗品費	250,000	250,000	0
雑費	376,000	200,000	176,000
天文月報発行事業費	16,100,000	16,100,000	0
直接印刷費	9,000,000	9,000,000	0
別刷印刷費	500,000	500,000	0
人件費	1,300,000	1,300,000	0
謝金	1,500,000	1,500,000	0
送料運搬費	3,000,000	3,000,000	0
消耗品費	500,000	500,000	0
雑費	300,000	300,000	0
年会事業費	9,650,000	8,700,000	950,000
予稿集印刷費	2,300,000	2,300,000	0
謝金	1,650,000	1,500,000	150,000
送料運搬費	300,000	300,000	0
会場費	2,100,000	1,500,000	600,000
消耗品費	300,000	300,000	0
人件費	1,300,000	1,300,000	0
雑費	200,000	200,000	0
旅費交通費	500,000	400,000	100,000
保育室運営経費	500,000	400,000	100,000
ジュニアセッション経費	500,000	500,000	0
<b>事業費支出計</b>	<b>54,375,400</b>	<b>55,058,000</b>	<b>-682,600</b>
②管理費支出			
人件費	8,900,000	9,000,000	-100,000
謝金	200,000	200,000	0
会議費	250,000	400,000	-150,000
負担金	15,000	15,000	0
租税公課(消費税等)	500,000	450,000	50,000
法定福利費	1,350,000	1,550,000	-200,000
旅費交通費	1,200,000	1,500,000	-300,000
送料通信費	900,000	800,000	100,000
消耗什器備品費	400,000	500,000	-100,000
消耗品費	700,000	600,000	100,000
印刷製本費	1,250,000	400,000	850,000
光熱水料費	300,000	300,000	0
賃借料	1,800,000	1,830,000	-30,000
保険料	15,000	15,000	0
諸手数料	350,000	350,000	0
修繕費	30,000	30,000	0
書籍購入費	10,000	10,000	0
雑費	400,000	400,000	0
退職金支出	0	1,949,000	-1,949,000
徴収不能額	0	0	0
特別企画調整費	70,000	70,000	0
公開講演会諸経費	1,530,000	1,800,000	-270,000
講師派遣プロジェクト	150,000	0	150,000
百周年記念(講演会・祝賀会)	0	0	0
〃(百年史出版)	0	0	0
〃(展示など)	500,000	9,000,000	-8,500,000
天体発見賞等経費	900,000	900,000	0
衛星設計コンテスト	60,000	150,000	-90,000

	管理費支出計	21,780,000	32,219,000	-10,439,000
	事業活動支出計	76,155,400	87,277,000	-11,121,600
	事業活動収支差額	-1,953,600	-17,309,000	-15,355,400
<b>II.</b>	<b>投資活動収支の部</b>			
<b>1.</b>	<b>投資活動収入</b>			
	特定資産取崩収入			
	減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
	退職給付引当資産取崩収入	0	1,949,000	-1,949,000
	定期預金取崩収入(固定より)	0	0	0
	投資活動収入計	0	1,949,000	-1,949,000
<b>2.</b>	<b>投資活動支出</b>			
	特定資産取得支出			
	減価償却引当資産取得支出	0	35,000	-35,000
	退職給付引当資産取得支出	429,200	473,200	-44,000
	固定資産取得支出			
	什器備品購入支出(年会用)	400,000	300,000	100,000
	投資活動支出計	829,200	808,200	21,000
	投資活動収支差額	-829,200	1,140,800	-1,970,000
<b>III.</b>	<b>財務活動収支の部</b>			
<b>1.</b>	<b>財務活動収入</b>			
	財務活動収入合計	0	0	0
<b>2.</b>	<b>財務活動支出</b>			
	財務活動支出合計	0	0	0
	財務活動当期収支差額	0	0	0
	当期収支差額	-2,782,800	-16,168,200	13,385,400
	前期繰越収支差額 *	14,677,751	36,405,717	-21,727,966
	次期繰越収支差額	11,894,951	20,237,517	-8,342,566

\* 当会の予算案は前年度の決算前に立案されている。2009・2010年度前期繰越収支差額は前々年度決算での次期繰越し収支差額を用いている。予算案の前期繰越収支差額は、前々年度の決算額に前年度予算額の当期収支差額を加えたものとなっている。



## 《特別会計》

(単位: 円)

会計種目	科目	10年度予算額	09年度予算額
学術交流費 会 計	I. 事業活動収支の部		
	1. 事業活動収入		
	賛助会員会費収入	1,200,000	1,260,000
	受 取 利 息	5,000	3,500
	<b>事業活動収入計</b>	<b>1,205,000</b>	<b>1,263,500</b>
	2. 事業活動支出		
	学 術 交 流 費	1,230,000	1,320,000
	雑 費	3,000	3,000
	徴収不能額	0	0
	<b>事業活動支出計</b>	<b>1,233,000</b>	<b>1,323,000</b>
当期収支差額	-28,000	-59,500	
前期繰越収支差額	3,879,324	3,830,130	
次期繰越収支差額	3,851,324	3,770,630	
内地留学 奨学金基金 会 計	I. 事業活動収支の部		
	1. 事業活動収入		
	受 取 利 息	5,000	10,000
	<b>事業活動収入計</b>	<b>5,000</b>	<b>10,000</b>
	2. 事業活動支出		
	奨 学 金 支 出	250,000	250,000
	雑 費	2,000	2,000
	旅 費 支 出	0	0
	<b>事業活動支出計</b>	<b>252,000</b>	<b>252,000</b>
	当期収支差額	-247,000	-242,000
前期繰越収支差額	2,442,538	2,655,167	
次期繰越収支差額	2,195,538	2,413,167	
研究奨励賞 基金会計	I. 事業活動収支の部		
	1. 事業活動収入		
	寄 付 金 収 入	0	0
	受 取 利 息	1,000	50
	<b>事業活動収入計</b>	<b>1,000</b>	<b>50</b>
	2. 事業活動支出		
	研 究 奨 励 賞 賞 金	300,000	300,000
	雑 費	30,000	30,000
	旅 費 支 出	50,000	50,000
	<b>事業活動支出計</b>	<b>380,000</b>	<b>380,000</b>
当期収支差額	-379,000	-379,950	
前期繰越収支差額	3,794,680	4,278,587	
次期繰越収支差額	3,415,680	3,898,637	

早川幸男 基金会計	I. 事業活動収支の部		
	1. 事業活動収入		
	寄付金収入	1,000,000	1,000,000
	受取利息	182,000	182,000
	<b>事業活動収入計</b>	<b>1,182,000</b>	<b>1,182,000</b>
	2. 事業活動支出		
	研究補助支出	2,700,000	2,700,000
	雑費	10,000	10,000
<b>事業活動支出計</b>	<b>2,710,000</b>	<b>2,710,000</b>	
当期収支差額	-1,528,000	-1,528,000	
前期繰越収支差額	39,959,683	37,887,962	
次期繰越収支差額	38,431,683	36,359,962	
林忠四郎賞 基金会計	I. 事業活動収支の部		
	1. 事業活動収入		
	受取利息	72,000	72,000
	<b>事業活動収入計</b>	<b>72,000</b>	<b>72,000</b>
	2. 事業活動支出		
	林賞賞金	300,000	300,000
	雑費	20,000	20,000
	旅費支出	100,000	100,000
<b>事業活動支出計</b>	<b>420,000</b>	<b>420,000</b>	
当期収支差額	-348,000	-348,000	
前期繰越収支差額	11,626,058	11,979,736	
次期繰越収支差額	11,278,058	11,631,736	
創立100周年 記念出版事業 基金会計	I. 事業活動収支の部		
	1. 事業活動収入		
	受取利息	3,000	3,000
	<b>事業活動収入計</b>	<b>3,000</b>	<b>3,000</b>
	2. 事業活動支出		
	出版経費	0	0
	雑費	20,000	20,000
	旅費支出	100,000	100,000
<b>事業活動支出計</b>	<b>120,000</b>	<b>120,000</b>	
当期収支差額	-117,000	-117,000	
前期繰越収支差額*	2,289,212	2,278,945	
次期繰越収支差額	2,172,212	2,161,945	

\* 当会の予算案は、前年度の決算前に立案されている。便宜上、繰越収支差額は前々年度の決算額を用いている。

## 収支予算総括表

2010年1月1日～2010年12月31日

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金
<b>I. 事業活動収支の部</b>								
1. 事業活動収入								
基本財産運用収入	85,000	85,000	0	0	0	0	0	0
特定資産運用収入	35,000	35,000	0	0	0	0	0	0
会費収入	39,840,000	38,640,000	1,200,000	0	0	0	0	0
事業収入	26,318,800	26,318,800	0	0	0	0	0	0
補助金等収入	8,000,000	8,000,000	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	1,150,000	150,000	0	0	0	1,000,000	0	0
印税収入	530,000	530,000	0	0	0	0	0	0
受取利息	311,000	43,000	5,000	5,000	1,000	182,000	72,000	3,000
雑収入	400,000	400,000	0	0	0	0	0	0
<b>事業活動収入計</b>	<b>76,669,800</b>	<b>74,201,800</b>	<b>1,205,000</b>	<b>5,000</b>	<b>1,000</b>	<b>1,182,000</b>	<b>72,000</b>	<b>3,000</b>
2. 事業活動支出								
事業費支出	59,405,400	54,375,400	1,230,000	250,000	350,000	2,700,000	400,000	100,000
管理費支出	21,865,000	21,780,000	3,000	2,000	30,000	10,000	20,000	20,000
<b>事業活動支出計</b>	<b>81,270,400</b>	<b>76,155,400</b>	<b>1,233,000</b>	<b>252,000</b>	<b>380,000</b>	<b>2,710,000</b>	<b>420,000</b>	<b>120,000</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>-4,600,600</b>	<b>-1,953,600</b>	<b>-28,000</b>	<b>-247,000</b>	<b>-379,000</b>	<b>-1,528,000</b>	<b>-348,000</b>	<b>-117,000</b>
<b>II. 投資活動収支の部</b>								
1. 投資活動収入								
特定資産取崩収入								
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
2. 投資活動支出								
特定資産取得支出								
減価償却引当資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	429,200	429,200	0	0	0	0	0	0
固定資産取得支出								
什器備品購入支出	400,000	400,000	0	0	0	0	0	0
<b>投資活動支出計</b>	<b>829,200</b>	<b>829,200</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>投資活動収支差額</b>	<b>-829,200</b>	<b>-829,200</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>-5,429,800</b>	<b>-2,782,800</b>	<b>-28,000</b>	<b>-247,000</b>	<b>-379,000</b>	<b>-1,528,000</b>	<b>-348,000</b>	<b>-117,000</b>
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>78,669,246</b>	<b>14,677,751</b>	<b>3,879,324</b>	<b>2,442,538</b>	<b>3,794,680</b>	<b>39,959,683</b>	<b>11,626,058</b>	<b>2,289,212</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>73,239,446</b>	<b>11,894,951</b>	<b>3,851,324</b>	<b>2,195,538</b>	<b>3,415,680</b>	<b>38,431,683</b>	<b>11,278,058</b>	<b>2,172,212</b>

【第3号議案】

会費に関する細則

(平成6年4変更), (平成9年3月変更), (平成10年7月変更), (平成13年10月変更), (平成21年9月変更)

現 行	改 訂 案
第1条 会費は、当該年度開始前に支払うこと、ただし、入会するものについては入会時に支払うものとする。	第1条 会費は、当該年度の1月1日から3月末日までの間に支払うこと。ただし、入会するものについては入会時に支払うものとする。
第2条 本会の会費は次の通り定める。 1. 正会員は年額 18,000 円 (当該年度開始前に会費納入する学生の場合、当該年度に学生として入会する場合、または、当該年度に準会員から正会員に移籍する学生の場合は、13,000 円) 2. 準会員は年額 8,000 円 3. 団体会員は年額 10,000 円 4. 賛助会員は年額 1 口以上 (1 口 30,000 円) 5. 名誉会員は会費を納めることを要しない	第2条 本会の会費は次の通り定める。 1. 正会員は年額 18,000 円 (当該年度3月末日までに会費納入する学生の場合、当該年度に学生として入会する場合、または、当該年度に準会員から正会員に移籍する学生の場合は、13,000 円) 2. 準会員は年額 8,000 円 3. 団体会員は年額 10,000 円 4. 賛助会員は年額 1 口以上 (1 口 30,000 円) 5. 名誉会員は会費を納めることを要しない
第3条 前条第1項および第2項に相当する会員で、やむを得ず、当該年度の4月1日から9月末日までに納入する場合は1,000円、当該年度の10月1日以降納入する場合(除名された場合を含む)は、2,000円を延滞金として会費に加えて支払うものとする。ただし、当該年度中に入会する場合、ならびに、当該年度の会費を既に支払った準会員が当該年度途中で正会員に移籍する場合、は延滞金を支払う必要はない。	第3条 前条第1項および第2項に相当する会員で、やむを得ず、当該年度の4月1日から9月末日までに納入する場合は1,000円、当該年度の10月1日以降納入する場合(除名された場合を含む)は、2,000円を事務手数料として会費に加えて支払うものとする。ただし、当該年度中に入会する場合、ならびに、当該年度の会費を既に支払った準会員が当該年度途中で正会員に移籍する場合、は事務手数料を支払う必要はない。
付則: 本細則は平成14年度の会費より適用する。	付則: 本細則は平成22年度の会費より適用する。

【第4号議案】

日本天文学会第18期評議員候補者名簿

\*は現評議員(敬称略)

任期: 2010.1.1~2013.12.31

伊藤 紘子	井上 一*
岡村 定矩*	奥村 幸子
海部 宣男*	須藤 靖*
牧島 一夫	嶺重 慎
劉 周強	渡部 潤一*

(社)日本天文学会へ2009年3月26日~2009年6月12日までの間に入会された方、退会された方をお知らせいたします。

正会員入会 (35名)

棚田俊介 MHI エアロスペースシステムズ(株)  
 馬場多聞 熊本大・大学院自然科学(在学)  
 羽澄昌史 大学共同利用研究機構/高エネルギー加速器研究機構/素粒子原子核研究所  
 坂井伸行 鹿児島大・大学院理(在学)  
 三浦理絵 東京大・大学院理(在学)  
 堀田英之 東京大・大学院理(在学)

鳥海 森 東京大・大学院理(在学)  
 義川達人 京都大・大学院理(在学)  
 田中淳平 京都大・大学院理(在学)  
 吉村真治 京都大・大学院理(在学)  
 蔵本哲也 京都大・大学院理(在学)  
 瀧浦晃基 山形大・理工  
 林 実幸 神戸大・大学院理(在学)  
 斉田浩見 大同大・教養・物理

河手香織	京都大・大学院理（在学）	西岡博之	東京大・大学院理（在学）
田村隆哉	京都大・大学院理（在学）	野田博文	東京大・大学院理（在学）
井村健二	鹿児島大・大学院理工（在学）	中島健太	東京大・大学院理（在学）
大澤 亮	東京大・大学院理・天文（在学）	中島真也	京都大学・大学院理（在学）
菅佐原たか子	埼玉大・大学院理工（在学）	北里宏平	会津大
石橋和紀	名古屋大・大学院理	鳥井俊輔	東京大・大学院理（在学）
安藤征史	甲南大・大学院自然科学（在学）	大善 雄	神戸大・大学院人間発達環境学（在学）
小野綾子	神戸大・大学院理（在学）	森鼻久美子	東京大・大学院理（在学）
平田義孝	愛媛大・大学院理工（在学）	小林溪太	北海道大・大学院工学（在学）
並河俊弥	東京大・大学院理（在学）	奥村 純	京都大・大学院理（在学）
園井崇文	東京大・大学院理（在学）		

**準会員入会（6名）**

森 雄兒	「サイエンスの森」主宰	松田佳奈	(株)七十七銀行
樋香奈恵	総研大(在学)/JAXA・宇宙科学研究本部	荒井武彦	国立天文台 太陽観測所
板倉礼奈	杉並区立科学館	空華智子	東京大・大学院理（在学）/JAXA・宇宙科学研究本部

**移籍会員〔準→正〕（1名）**

雑野 綾 東京理科大・大学院（在学）

**移籍会員〔正→準〕（3名）**

時田幸一 Yoon Kyung Choi 小原直樹

**正会員退会（14名）**

並河大地 伊藤光一 加藤 篤 荻原正博 渡部靖之 西岡千頭 柔原 允  
中島 静 佐藤麻美子 遠藤 光 山野井 瞳 中島亜紀 呉 忠植 中上祥吾

**準会員退会（11名）**

梅木勇大 井上真由美 麻生 正 高橋和生 宮本久嗣 松井理紗子 大嶋 洋  
中山 浩 藤原 顕 田中祐行 神蔵 護

**賛助会員退会（2社）**

HOYA(株)

ジュー・データシステムズ(株)

**第18期評議員候補者選挙結果報告**

任期2010年1月1日～2013年12月31日の評議員選挙を、定款及び評議員選挙施行細則に従って、2009年5月20日～6月19日を投票期間として行いました。2009年6月23日に開票作業を行い、以下の結果を得ましたので報告いたします。

送付投票数：1,661（有権者数）

投票総数：1,652（236通）

有効投票：1,399票

無効票：6票

白 票：247票

当選した評議員候補者（敬称略）

\*は現評議員

（任期：2010.1.1～2013.12.31）

当選 岡村 定矩\* 69票

当選 海部 宣男\* 66票

当選 渡部 潤一\* 52票

当選 須藤 靖\* 52票

当選 井上 一\* 43票

柴田 一成\* 40票

当選 奥村 幸子 38票

当選 伊藤 紘子 33票

中川 貴雄\* 33票

当選 劉 周強 32 票  
 当選 牧島 一夫 31 票  
 郷田 直輝\* 24 票  
 当選 嶺重 慎 23 票  
 常田 佐久 16 票  
 芝井 広 16 票  
 大橋 隆哉 13 票  
 太田 耕司 12 票  
 以下略

選挙管理委員会  
 委員長 有本 信雄

**編集委員会より**

**天文月報表紙デザイン案大募集！**

2010年1月号から12月号までの表紙を飾るデザインを募集します。表紙は、題字（『天文月報』の文字）、号数、日本天文学会のロゴマーク、記事タイトル、カラー写真および背景イラストから構成されます。毎月違うイラストでも、同じデザインで色違いでも構いません。具体例は、今年または過去の天文月報をご覧ください。（天文月報のホームページのバックナンバー（<http://www.asj.or.jp/geppou/contents/index.html>）に表紙画像があります。）

応募される方は、新設の天文月報投稿用アップローダーまで、表紙デザイン案の画像ファイル、およびそのコンセプトをお送り下さい。形式は問いません。雑誌のサイズは、B5判タテ（182ミリ×257ミリ）です。採用された方には、規定の謝礼をお支払いします。また、採用者をご紹介いただいた会員の方には粗品を差し上げます。

締切り：2009年9月末日

送り先：天文月報編集委員会

以下の天文月報投稿用アップローダーまで  
 児玉忠恭（天文月報編集長）

**天文月報記事投稿用アップローダー**

このたび天文月報では、投稿者側と編集委員会側の双方の利便性を考え、記事投稿用のアップローダーを新設いたしました。今後は月報に記事をご寄稿いただく場合には、下の手順に従って行って下さいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

■アドレスとログイン方法

<http://www.asj.or.jp/geppou/toukou/index.php>

login: geppou      passwd: toukou

■アップロードの方法

まず、記事の内容や著者のご連絡先に関する表の記入欄を埋めて下さい。この欄が埋まっていないと、ファイルをアップロードすることができません。投稿するファイルが複数ある場合には「複数のファイルを投稿する」ボタンを押して下さい。押す度に投稿ファイル欄が増えます。一回あたり合計最大20Mバイトまで送信できます。それ以上の巨大なファイルのアップロードは推奨されませんが、やむを得ない場合は分割してお送り下さい。

■ご注意

投稿者の個人の認証は cookie を利用しています。したがって cookie を受け取らないブラウザでは使えません。またフォームの確認や可変個数のアップロードボックスは javascript を利用していますので javascript が使えなければこのアップローダーは使えません。

そのような場合は、従来通り [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp) までメールでご投稿下さい。

■ご連絡先

本アップローダーに関するご質問は [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp) までお願いします。以上。

天文月報オンラインの ID とパスワード

ID: asj 2005

パスワード：雑誌コード vol98 の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。

児玉忠恭(編集長), 浅井 歩, 柏川伸成, 衣笠健三, 鈴木 建, 徂徠和夫, 竹井 洋, 野田寛大, 浜名 崇, 三好 真, 山崎 了, 吉田直紀

平成 21 年 7 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社

定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)